



獨協医科大学病院だより
Dokkyo Medical University

秋号

令和6年(2024年)

No.57

Hospital News

CONTENTS

診療部門紹介(下部消化管外科)

職員紹介(特定看護師)

令和6年度患者満足度調査の
結果について

病院へのお手紙に関するご回答

獨協医科大学病院
Dokkyo Medical University Hospital

バス停をリニューアルしました

診療科紹介

大腸の病気と低侵襲・機能温存手術

獨協医科大学病院 下部消化管外科 診療部長 水島 恒和



1. はじめのことば

みなさんが口から摂った食物は食道、胃、十二指腸、小腸を経て大腸へと至ります。大腸は結腸と直腸からなり、食物が便となって肛門から出る直前にあたる約1~2mの管(くだ)状の臓器です。高齢化や食生活の欧米化に伴い、大腸がんや炎症性腸疾患など大腸の病気が増加しています。

2. 大腸がん

大腸がんは、大腸の内側にある粘膜から発生する悪性腫瘍です。初期の段階ではほとんど自覚症状はありませんが、進行すると症状が出現します。症状としては、血便、下痢と便秘の繰り返し、便が細くなる、便が残る感じ、お腹の張り、腹痛、貧血、体重減少などがあります。肝臓、肺、腹膜などに転移すると生命が脅かされます。

1) 結腸がんの手術

大腸がんの手術ではがんの部分を含めて腸を切除するとともに周りのリンパ節を広めに切除します。腹腔鏡を使って手術を行えば、お腹を大きく切る必要はありません。われわれは、ほとんどの大腸がんは腹腔鏡手術を行っています。進行大腸がんや腸閉塞を伴っているような患者さんでも、消化器内科と連携して大腸ステントによる治療を行うことによって腸閉塞が解消した後に腹腔鏡手術を行うことができます。

2) 直腸がんの手術

肛門の近くにできた直腸がんに対する手術では、がんを完全に取り切ってしまうためには肛門を残すのが難しい場合があります、その様な場合には永久人工肛門が必要となります。われわれは手術の前に抗がん剤や放射線を組み合わせた治療を行うことによって、できるだけ永久人工肛門を造らない手術に取り組んでいます。

3) 結腸・直腸がんのロボット手術

従来の腹腔鏡手術は直線状の鉗子で手術操作を行うため、腹腔内や骨盤内での操作に限界がありました。手術支援ロボット「da Vinci」は鮮明な3-D視野、手ブレ防止機能や手首以上の可動域を持つ鉗子によって、血管の周囲や深くて狭い骨盤内での操作をより自由かつ繊細に行うことを可能にします。われわれは、da Vinciを活かして、高い根治性と機能温存を両立した手術を行っています。

3. 炎症性腸疾患

1) 炎症性腸疾患とは

炎症性腸疾患には広い意味で腸に炎症を起こす全ての病気が含まれますが、一般には難病と言われる潰瘍性大腸炎とクローン病をさします。大腸がんに比べて若年で発症することが多く、長期間の治療が必要となります。主な症状は、腹痛、下痢、血便で、発熱や倦怠感などの全身症状を伴うこともあります。今のところ原因がはっきり分かっておらず、内科治療で症状のコントロールが難しい場合に手術が必要となります。

2) 炎症性腸疾患の手術

潰瘍性大腸炎の患者さんに手術を行う場合には、病気の原因となる大腸をすべて摘出します。小腸で便を貯めるための袋(パウチ)を作成して肛門につなぐことによって、永久人工肛門を造ることなく病気を治すことができます。クローン病は残念ながら手術で治すことはできませんが、症状の原因となっている腸管合併症を手術で治すことにより、内科治療を続けながら元通りの日常生活が送れるようになります。一般に炎症性腸疾患の手術は大腸がんに比べて難しいと言われていますが、われわれはほとんどの手術を腹腔鏡で行っています。

4. 患者さんへのメッセージ

大腸の病気の治療では手術が大きな役割を担っていますが、患者さんの体にとって手術は負担の大きな治療です。獨協医科大学病院 下部消化管外科では、最小限の負担で大腸の病気が治療できる低侵襲手術を受けることができます。



手術支援ロボット「da Vinci Xi」



職員紹介

特定看護師

7階西病棟 三代 裕輔(左)、阿久津 久一朗(右)



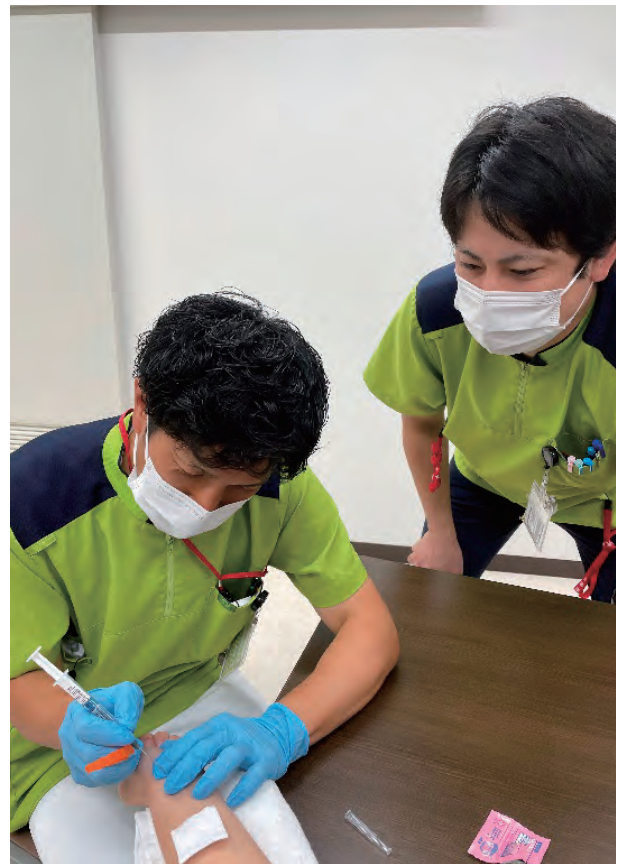
当院には様々な特定行為資格を持った看護師が39名在籍しており、私達2名は本館7階西病棟で働いています。特定看護師は、今まで看護師では行うことができなかった、ドレーンの抜去や動脈の採血、お薬の調整など、医師の指示があれば行うことができ、その特定行為は38行為あります。この行為を実践するため1年間の研修とトレーニングを受け、専門的な知識・技術を学び、医師に代わって直接患者さんの治療の援助を行います。上司や病棟スタッフの協力のもと、活動日に2人の共通行為である「直接動脈穿刺による採血」を本館7階フロア中心に全病棟を横断的に活動しています。

特定看護師は、単に手技ができれば良いというものではありません。実施する患者さんの病態や現在の状態を理解し、その行為の必要性や妥当性を判断するために看護師教育では不足している知識を、研修を通して習得し患者さんの処置を行っています。私達が在籍している7階西病棟は、消化器外科の術後の患者さん、化学療法の患者さんが主に入院しており、特に術後の患者さんの病態は日々変化します。その中で私達特定看護師は、患者さんの状態を観察・評価し、手順書に示された範囲内であれば、医師の指示を待たずにタイムリーに処置を行うことができます。そのことで患者さんの苦痛軽減に繋がり、又医師が他患者さんの処置を迅速に行うことで、患者さんをお待たせする事なく治療を行うことができます。

実際に活動現場において、患者さんから「先生は忙しいから看護師さんがやってくれると待たなくて良いね。」と言葉かけや、医師からは「手術や外来業務の合間に処置しなければならないから本当に助かっています。」と声をかけてもらい、迅速でタイムリーな処置の提供は患者さんの満足度と医師の負担軽減に貢献できつつあると感じています。

このような役割が期待される特定看護師ですが、あくまでも看護師であることには変わりありません。患者さんの身近にいる看護師だからこそ、患者さん個々の背景や気持ちに寄り添い、看護の専門性を発揮し、医師や医療スタッフの皆さんと共にチーム医療の推進を図りながら、患者さんの療養生活の質をより高めていけるよう努力していきます。

特定看護師が、今後、患者さんはもちろん、医師や医療スタッフの皆さんから「必要不可欠」な存在と思っていただけるよう、自己研鑽を継続し活動していきます。



動脈血採血の風景

令和6年度患者満足度調査の結果について

当院では令和6年6月18日から6月29日までに来院された外来患者さん、退院された入院患者さんを対象に患者満足度調査を実施いたしました。

皆様よりご回答いただきましたアンケートは外来273件、入院186件、結果は以下の通りとなりました。ご協力をいただき誠にありがとうございました。

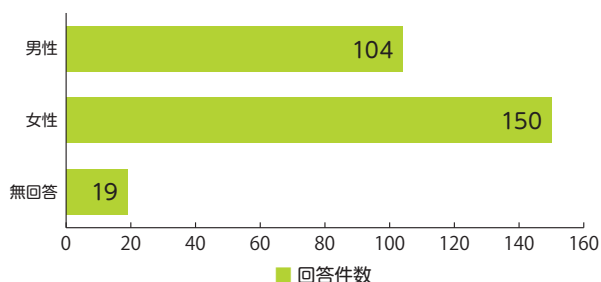
調査結果については全職員で共有し、より良い病院づくりに取り組んでまいります。



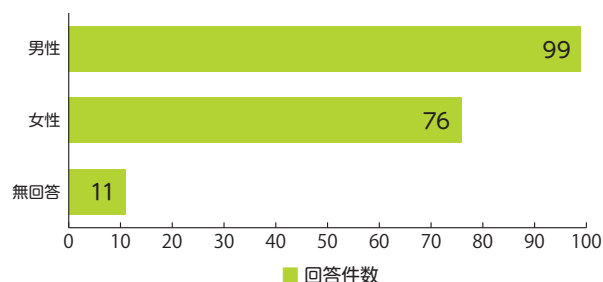
○調査対象者の属性

性 別

外来

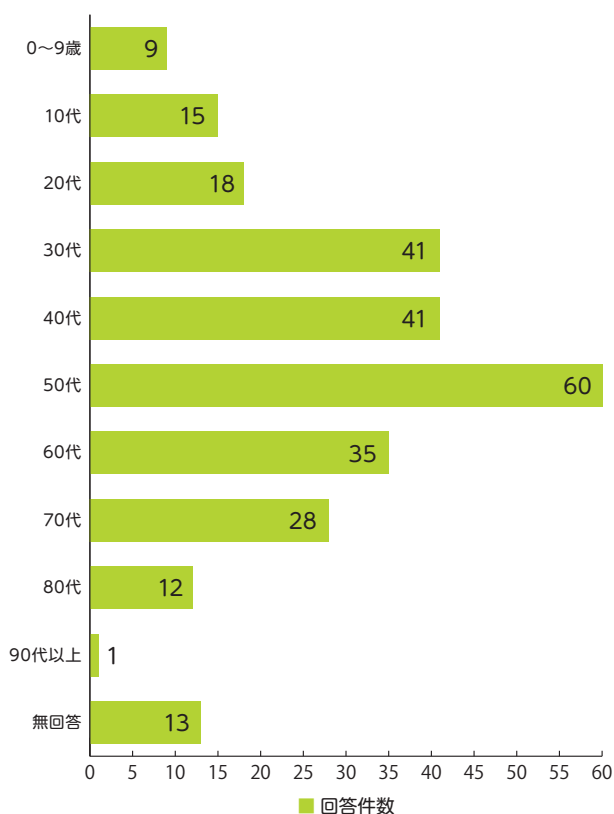


入院

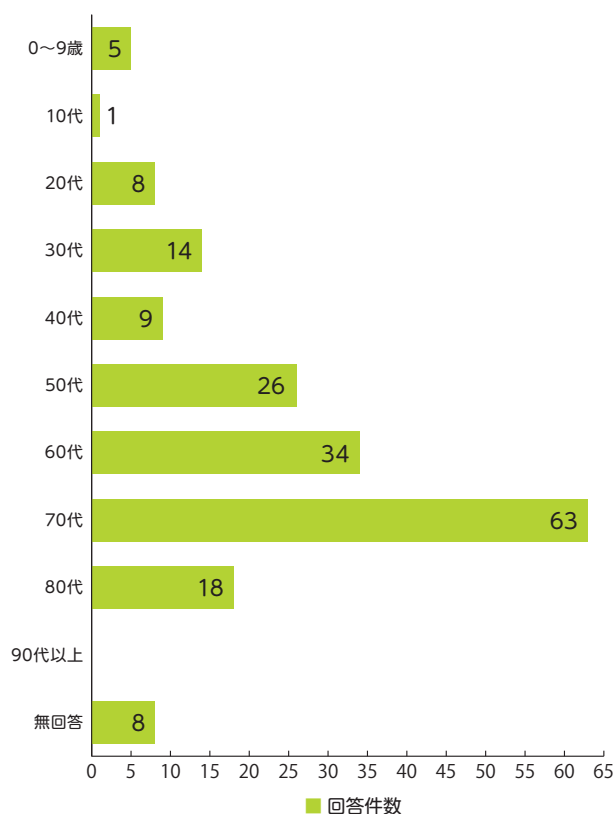


年 齢

外来

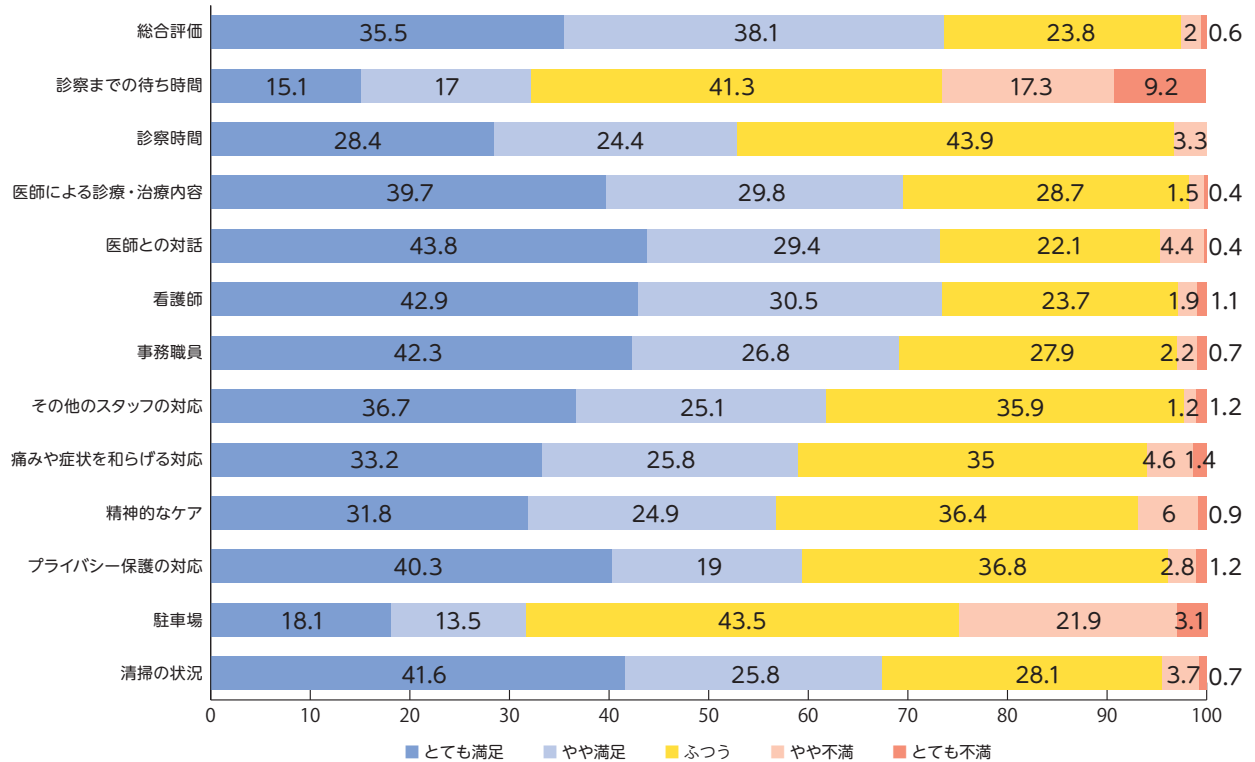


入院

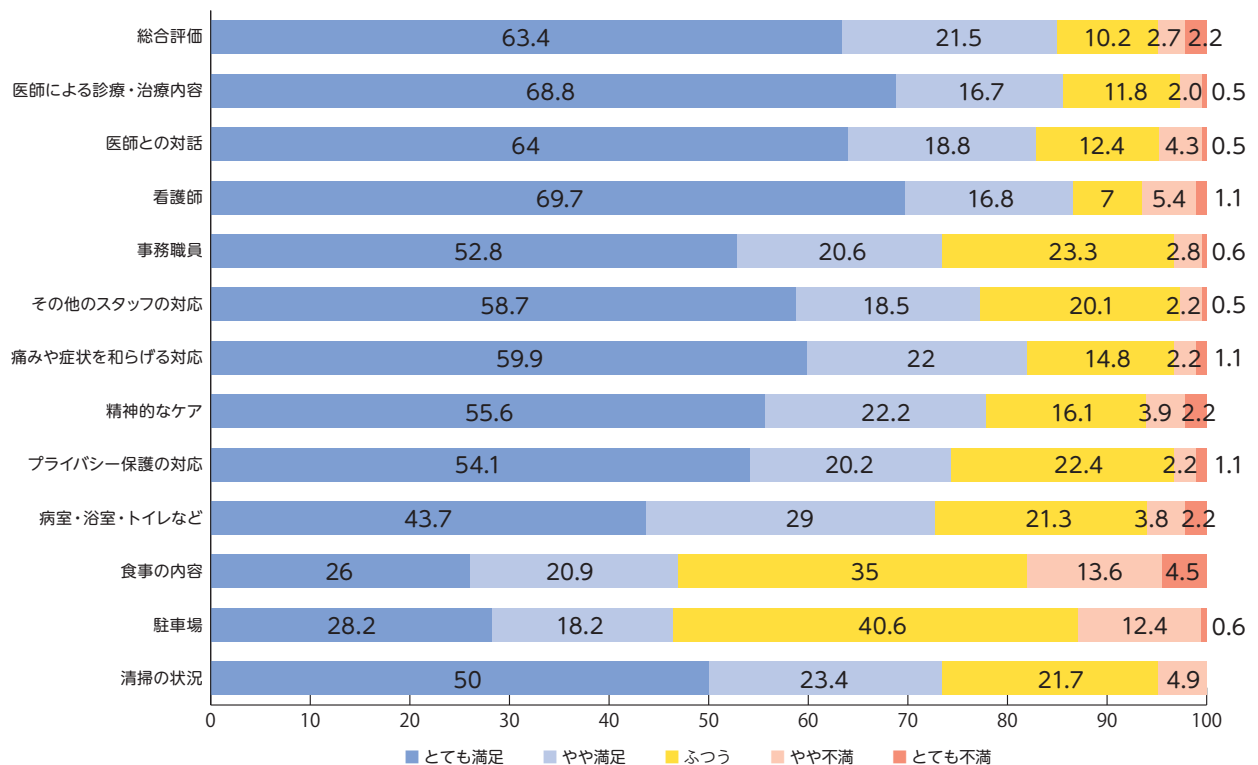


○調査結果

外 来



入 院



医療費あと払いクレジットサービスのご案内

\ 会計の待ち時間をゼロに! /

待たずに
帰ろう!

登録&利用料 無料

診察が終わったら少しでも早く帰りたい…
医療費をあと払いにすることで、
会計を待たずにすぐにお帰りいただける
サービスです。

本サービスのご利用には事前登録(無料)が必要です。

診察前のご登録で、本日の会計からご利用いただけます。

登 録

下記ご利用登録サイトで、受診券番号やお手持ちのクレジットカード情報を登録するだけ。
(初回のみ)

通 院

会計待ちがないので、お身体への負担や、付き添う方の待ち時間も軽減。

支払い

かかった医療費は後日メールでお知らせ。
お支払いはクレジットカードで安心。

医療費あと払いクレジットサービス ご利用登録サイト

<https://s3.medicalpay.jp/dmuh/login/>

※ご登録から完了まで、安全のためご自身の接続環境に切り替えてください(Wi-Fiオフ等)



～病院へのお手紙に関するご回答～

診療科外来で他院への紹介状を書いていただいていたが、車の運転が困難になり地元の病院へ行ったところ、紹介状がないと受診ができないと断られました。獨協の診療科外来の受付に事情を話し速やかに新しい紹介状をいただくことができました。心から感謝いたします。

(回答) 地元の医療機関への受診が円滑に進み何よりです。今後もそのような嬉しいお言葉を頂けるよう、努めて参ります。

入院患者・家族にもっと寄り添った対応を希望します。冷たい対応、きつい対応を受けると、弱い立場にいる者としては何も言えずとても辛く悲しい思いになります。

(回答) この度は不快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。患者さんにご家族に寄り添った看護が提供できるようにスタッフを指導していきます。

看護師・薬剤師募集

当院では、看護師・薬剤師を募集しております。
採用試験等については、ホームページ採用情報の
職員募集サイトをご覧ください。



〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880

獨協医科大学病院 庶務課職員係

電話 0282-87-2038

E-mail shokuin-b@dokkyomed.ac.jp

(受付時間:月～土 8:30～17:00)*休日除く

当広報誌は当院ホームページより
ご覧いただけます。



獨協医科大学病院

Q 検索

<https://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-m/>

病院機能評価認定

Japan Council for Quality Healthcare